

# 統合失調症の患者さんを対象とした 臨床研究に参加しませんか？

## 認知機能低下でお困りではありませんか？

統合失調症の症状に「認知機能（考える力）の低下」があり、生活のしづらさに影響しています。認知機能が改善すると就労を目指せたり、日常生活が送りがやすくなります。

認知機能の改善には、お薬とNEAR（認知リハビリテーション）が効果的と言われていますが・・・  
どのお薬との組み合わせが、より効果的かは十分に分かっていません。

### お薬（ラツーダ）とNEAR



ラツーダ



NEAR

どちらが効果的？

### お薬（インヴェガ）とNEAR



インヴェガ



NEAR

それぞれの認知機能に与える影響を明らかにすることが研究の目的です

### 参加基準

- ① 18歳から60歳までの方
- ② 統合失調症と診断されている
- ③ 現在飲んでいるお薬の変更が可能
- ④ 多くの種類の薬を飲んでいない

※ただし、これらの条件を満たしていても参加いただけない場合があります。  
まずは担当者にご相談下さい。

### どんなことをするの？

- ① 処方された統合失調症のお薬を継続的に飲んでいただく
- ② 週2回のNEAR（ニア）を24週（約6カ月）行っていただく
- ③ 認知機能などを測定する検査や採血を定期的に行っていただく
- ④ 研究期間は30週（約7カ月）

## 研究全体について

★参加は、ご自身の意思で決めて下さい。

やってみたい！



どうですか？

★研究はいつでもやめることができます。  
途中でやめたとしても、その後適切な治療が継続されます。

★研究のための診察・検査やお薬の費用は、いつもと同じようにお支払いいただきます。

★研究参加中、万が一、重い健康被害が生じた場合医療費などはお支払いします。

★研究に協力いただける方には  
交通手段の相談に加えて各Visit終了ごとに7000円の謝礼（QUOカード）お支払い致します。

お問い合わせ先

島根県立こころの医療センター地域生活支援室